

器具器械 6 9 歯科用蒸和器及び重合器
一般医療機器 歯科技工用成型器 JMDN750010

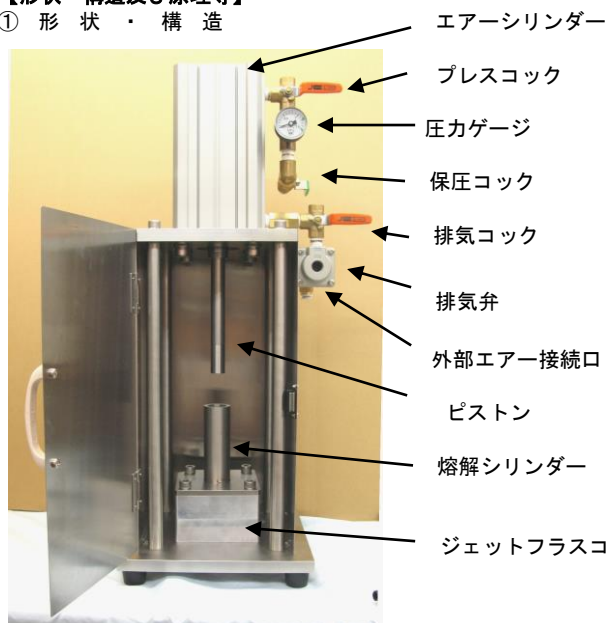
ジェットプレス

【禁忌・禁止】

1. **目的以外の禁止**：歯科技工作業以外に使用しないこと。
2. **注意事項の厳守**：器具の正しい使用のために、注意事項を必ず守ること。
3. **異常時の使用禁止**：異音や空気漏れの異常が発生した場合は、機器の使用を中止すること。
4. **改造の禁止**：機器の改造をしないこと。
5. **本体カバーを開いての注入作業の禁止**：確実に本体カバーを閉めて注入作業を行うこと。

【形状・構造及び原理等】

① 形状・構造



寸法：280(W)×280(D)×550(H)mm 重量：28kg

原理：空気圧縮装置からの空気でエアシリンダーを作動させ、レジンシリンダー内の樹脂を加圧注入する。

【使用目的、効能又は効果】

歯科技工室で、熱可塑性材料を射出・加圧等で成型し、義歯床又は補綴物を作製する装置。

【品目仕様等】

外観：目立った傷及び汚れ損がないこと。
本体より空気漏れがないこと。

作動：空気圧縮装置からの空気でピストンを作動させ、昇降バルブの操作でレジン注入ピストンが上下出来ること。

仕様：

- ① 最大注入圧力 1200kg (1.5Mpa)
- ② 最大使用圧力 1.5Mpa
- ③ 重量 28kgJ

【操作方法又は使用方法等】

詳細に関しては取扱説明書を参照すること。

- ① レジンシリンダー昇降バルブで注入ピストンを上昇させる。
- ② 排気バルブでレジンシリンダー内のエアを排気。
- ③ 溶解された熱可塑性樹脂がはいった溶解シリンダーをフラスコにセットする。
- ④ フラスコを本体の所定の位置にセットする。
- ⑤ 本体カバーを閉める。
- ⑥ 昇降バルブでレジン注入する
- ⑦ 注入完了後、昇降バルブでピストンを上昇させる。
- ⑧ フラスコを本体から取り外す。

【使用上の注意】1) 歯科医療有資格者かつ、器具の使用に熟知した者以外使用しないこと。

2) 機器を使用する前の注意

① バルブの動作の確認、各部からのエア漏れの確認の点検を行い装置が正確に作動することを確認すること。(保守・点検に係る事項参照)

② 本体内に、目的以外の物を入れないこと。

③ フラスコを確実に固定し、異物の挟み込み等のないように確認し作動させること。

④ 確実に本体カバーを閉めてから注入作業を行うこと。

3) 作動中の注意

① 異音、異常な振動、エア漏れが発生した場合、直ちに作業を中止しエアコックを閉めること。

② 専用フラスコ以外は絶対に使用しないこと。

4) 故障した場合の注意

① 使用を中止しエアコックを閉めること。

② 勝手にいじらず適切な指示を行い、修理は専門家にまかせること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

① 水のかからない場所に保管すること。

② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分が含まれた空気などによる悪影響が生ずる恐れが無い場所に保管すること。

③ 傾斜、振動、衝撃(運搬時も含む)などに対する安全状態に注意すること。

④ 化学製品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと

【保守点検に係る事項】

1) 使用前用後に、破損・ヒビ・キズ・変色。腐食・稼動部の動き、エア漏れ等の異常がないことを確認すること。

2) 機器の使用後は、次の事項に注意すること。

① 定められた手順により使用前の状態に戻したのちにエアのcockを閉めること。

② ホースの取り外しに際しては、ホースを持って抜くなど無理な力をかけないこと。

③ 付属品、ホースなどは清掃した後、整理してまとめておくこと。

④ 機器は次回の使用に支障が無いように、必ず清掃しておくこと。

⑤ 故障したときは、勝手にいじらず適切な指示を行い、修理は専門家にまかせること。弊社以外の修理業者へ修理を依頼した場合は、修理の対象箇所、回数に係らず一切の責任を負いかねます。

【包装】

本体、配管用ホース 1.5m

【製造販売会社及び製造業者の氏名、名称及び住所等】

製造販売業者名：東邦歯科産業株式会社

住所：〒336-0034

埼玉県さいたま市南区内容 2-10-2

電話番号：048(864)2715

FAX番号：048(866)6969

e-mail：toho@jt7.so-net.ne.jp

許可番号：11B3X00060

取扱説明書を必ずご参照ください。